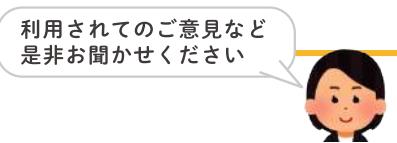


4月からオープンする新施設

地域交流センター

市内8地区の「公民館」が「地域交流センター」に生まれ変わります。これまで社会教育施設であったものが、教育委員会から市長部局に管轄が変わり、営利目的活動や政治活動などにも使用しやすくなります。みんなde議会でもご意見をいただいたとおり、名前が変わらなければになってしまうと意味がないと考えています。



高砂市福祉総合相談センター

伊保幼稚園跡地を活用して、地域包括支援センター、障がい者基幹相談支援センター、成年後見支援センターが複合された「高砂市福祉総合相談センター」が開館します。市の中心部にまとめられることによって、これまでよりも利用しやすくなることが期待されます。



国に対して要望活動を行いました

所属する会派「新政会」で国に対する要望活動を行いました。兵庫10区選出で自由民主党政調会長である渡海紀三朗衆議院議員、兵庫県選出の末松信介参議院議員、加田裕之参議院議員を通じて、下記の項目を要望しました。

- ・ 政治改革
- ・ 学校給食の無償化
- ・ デジタル化・DXの推進に伴う財政支援
- ・ 特別な配慮を要する児童・生徒への支援
- ・ 中小規模公立病院への医師派遣
- ・ 教職員の働き方改革に係る人的支援



連絡先



しまづはるかにもご意見をお寄せください。
ブログやSNSでも、市民病院将来構想に関する記事を配信しています！

Address

〒676-0071 高砂市伊保東 2-2-23

Tel/Fax

079-439-2733

HP

<http://shimazuharuka.com>

E-mail

shimazu.takasago@gmail.com

ブログ

<http://shimazuharuka.com/blog>

Twitter

@shimazu_haruka



島津明香

後援会入会フォームは
こちらから！



“YouTube”でも
『市政報告』を
ご覧頂けます！

LINE公式アカウントでの相談を受け付けています！

公式LINEからもご相談をお受けしています。
公式LINEは、私からの発信は皆様に一斉にお送りすることになりますが、いただご回信は私にしか見られないようになっています。
安心してご相談ください。

LINE

ご登録は
こちら！



SHIMAZU HARUKA しまづはるか



ご挨拶

高砂市制70周年となる令和6年度がスタートしました。今回の市政報告Newsでは、令和6年度当初予算を中心にお知らせしています。

令和6年度当初予算は、骨格予算ではあるものの、議会前に開催した市政報告会「みんなde議会」では多くのご意見をいただくことができました。

今回はそのフィードバックも掲載しています。ぜひご覧いただければと思います。

令和6年度当初予算骨格予算

令和6年3月定例会では、令和6年度当初予算の審査を行いました。令和6年度当初予算は、市長選挙を控えた中で提案された「骨格予算」です。継続事業やこのタイミングでの予算が必要な予算のみが提案され、新規事業は市長選挙後の提案が予定されています。それでも一般会計の当初予算額が378億円と、大きな規模になっています。継続的な事業にお金がかかり、新規事業が打ち出しにくい現状には課題を感じています。必要な事業はしなければならないものの、今後もしっかりとチェックをしていきたいと考えています。



VOICE

みんなde議会と当初予算質疑

VOICE

議員に配布されたての当初予算を市民の皆様と一緒に議論する「みんなde議会」を開催し、いただいたご意見を当初予算質疑に活かしました。ご意見と質疑の結果、私の考えについてお知らせします。

帯状疱疹ワクチン助成事業

施策内容

50歳以上の方に帯状疱疹ワクチン接種の一部助成を行います。



いただいたご意見

- ・なぜ急に助成が始まるのかわからない。
- ・かかる人が増えているのか？

質疑内容の要約

- ・対象者の1%を想定した予算計上になっており、不足が発生しそうな場合には対応を行っていく。
- ・助成が考えられる様々なワクチンの中から優先順位を考え、かかる人の割合や重症化リスクなどから助成が開始されることになった。

しまづの考え方

対象者の1%の予算化ということなので、全員が打つというわけではなく、打ちたい方には助成があるというイメージだととらえています。是非、活用いただければと思います。



コミュニティバス

施策内容

試行中の観光ルートについて、ダイヤ変更を行い、引き続き試行運転をします。



いただいたご意見

- ・バス同士の接続が悪い時がある（市民病院の停留所）。
- ・観光ルートの北部ルート（阿弥陀地区）は住民の方も多く乗っている。平日の運行もできないのか？

質疑内容の要約

- ・今年度策定する地域公共交通計画も踏まえて、今後の移動ニーズに対応していきたい。
- ・平日運行については、積極的に取り組みたいと考えているが、次のステップへの移行は来年度以降の見直しと考えている。

しまづの考え方

コミュニティバスについてはいつも多くの意見をいただきます。ルートがなくなった地域の移動支援や接続、ミニバス化での社会実験（観光ルート）のフィードバックなど、適切に求めていきたく考えています。



地球温暖化対策

施策内容

地球温暖化対策として、家庭用蓄電池システムや次世代自動車購入などに補助を行います。



いただいたご意見

- ・効果が小さな事業しか行っていないのではないか？

質疑内容の要約

- ・予算額全額の執行で、産業部門0.05%、運輸部門0.06%、家庭部門0.2%の削減を目指している。
- ・EV車購入の補助については、実績に基づいて補助対象件数を減らしている。
- ・EV車は車種が少なく、価格が高いことが補助申請が少ない原因かと考えている。

しまづの考え方

大きな課題に対する事業であることから、効果が見えづらいものの、意義のある事業になるように私自身も調査研究を行っていかねばと考えています。



地域交流センター

施策内容

市内8地区の公民館を、令和6年度から地域交流センターとして運営します。



いただいたご意見

- ・結局名前が変わるだけになってしまわないのか？
- ・公民館からの変更のゴールはどこなのか？

質疑内容の要約

- ・地域交流センター運営指針を策定している。（今後公表予定）
- ・地域課題を解決することを重視した運営を行いたい。
- ・地域交流センターの運営協議会については、令和6年度早い時期に設立したい。

しまづの考え方

地域課題を解決することは簡単なものではないと考えますが、良い意味でこれまでの8地区平等主義が打破できると良いと考えています。今後も運営をチェックていきたいと思います。



部活動地域移行



施策内容

関係機関と連携し、部活動の地域移行を進めます。

いただいたご意見

- ・どのように進んでいるのか見えづらい。
- ・スポーツによっては複数指導者がいることを良しとしないものもあるのではないか（武道など）？

しまづの考え方

部活動地域移行について、國の方針のみで、高砂市の考え方や指針のようなものがないことがまず課題であると考えています。國も進めているものの、大きな課題がある部活動地域移行について、今後も皆様のご意見をいただきながらチェックしていきます。



質疑内容の要約

- ・国が定めている3年間の推進期間（令和5年～7年）に基づいて進めている。
- ・ロードマップをいつ示すかは未定。
- ・複数指導者のデメリットについては、今後丁寧にすり合わせを行いたい。

市民病院電子カルテ更新



質疑内容の要約

- ・現在の電子カルテは令和7年2月に保証期間が切れ、保守契約ができなくなる。
- ・公募型プロポーザルを行う予定にしており、現在の電子カルテと別会社となればデータ移行費が多額になる見込み。
- ・現在の電子カルテは7年前に購入しており、今回更新する電子カルテについても、7年間程度の使用を考えている。
- ・クラウド化の検討は行っていない。

しまづの考え方

4億円という大きな投資になります。病院の将来構想の中で、「経営の判断を行い、次の方向性が定める頃」に次期更新を迎える。その時までには、電子カルテについても、今回よりも幅広い検討が行えたたらと考えます。

